

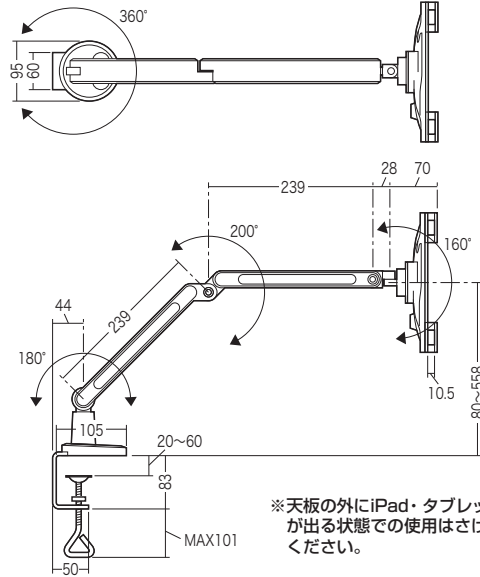
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

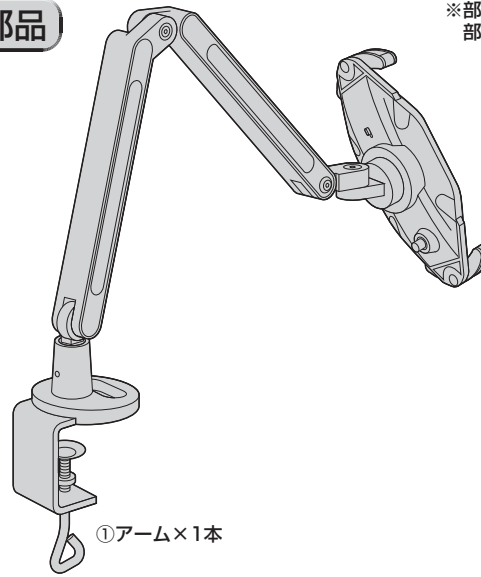
**完成図**



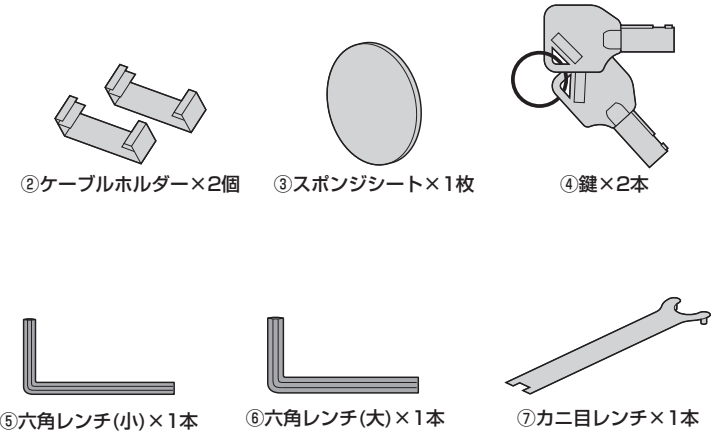
※天板の外にiPad・タブレット  
が出る状態での使用はさけて  
ください。

耐荷重 1.5kg

**組立て部品**



※部品の欠品や破損があった場合は、品番（CR-LATAB9など）と下記の  
部品番号（①～⑦）と部品名（スポンジシートなど）をお知らせください。



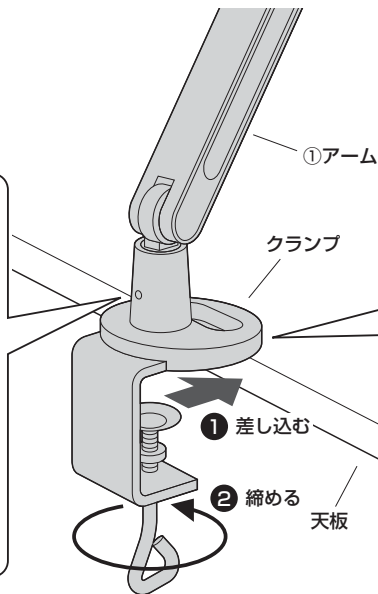
**1 天板にクランプを取付けます。**  
※取付け可能な天板の厚さは20mm～60mmです。

アームを差し込んでからアーム固定ネジで  
アームの固さを調節します。

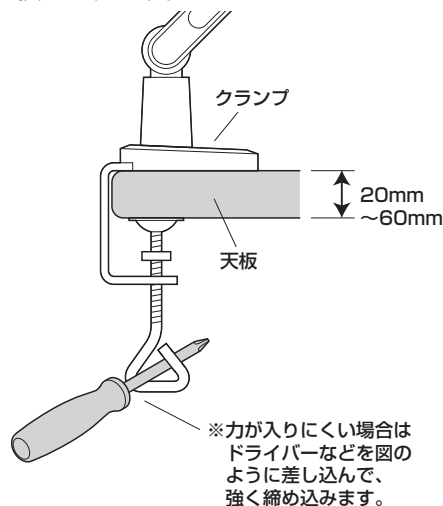
アーム固定ネジ

⑥六角レンチ(大)  
※先端が凹んでいる  
方を差し込んで  
回します。

※アーム固定ネジは緩めるとアーム  
を左右に動かすことができます。  
しっかり締めつけるとアームが固定され  
左右に動かなくなります。

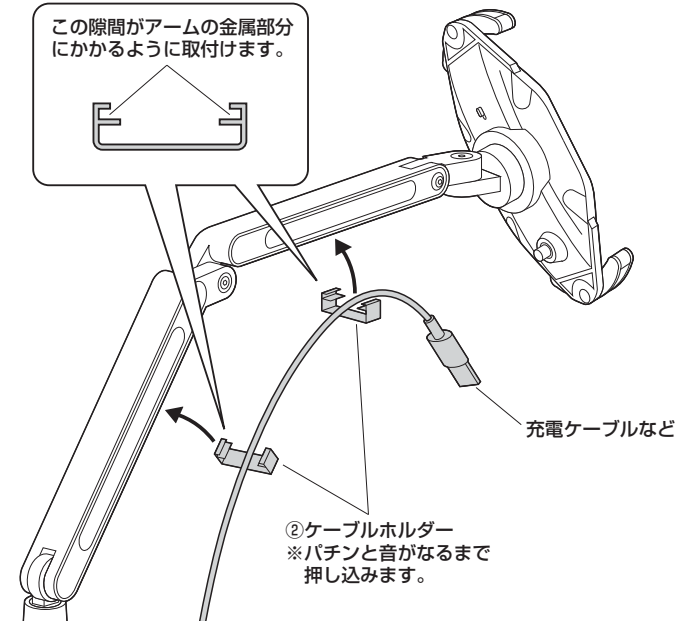


**横から見た図**



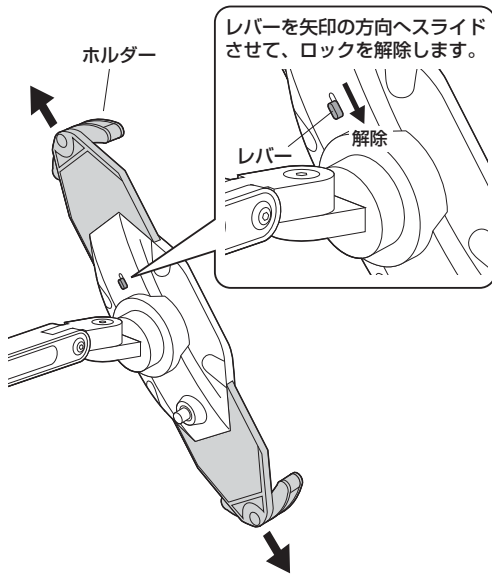
**2 充電ケーブルなどをケーブルホルダーで  
固定して完成です。**

この隙間がアームの金属部分  
にかかるように取付けます。

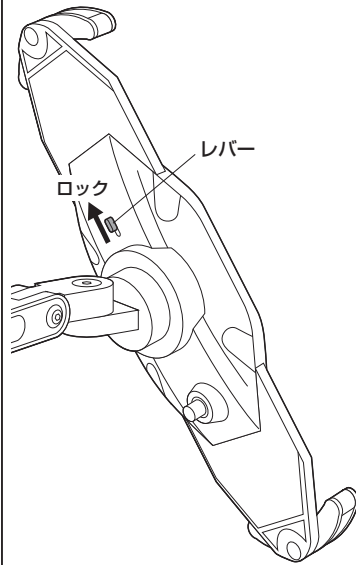


## タブレットの取付け方法

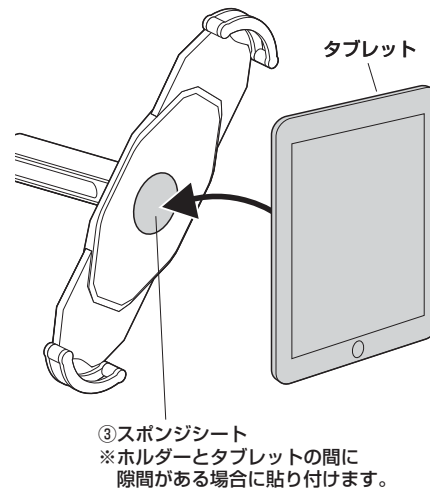
① ホルダーのロックを解除し、開きます。



② レバーを矢印の方向へスライドし、ロックの状態にします。

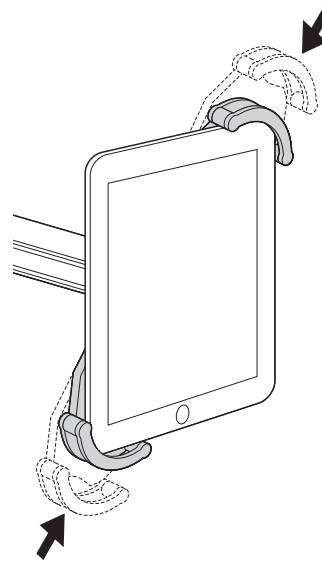


③ ホルダーにタブレットを乗せます。

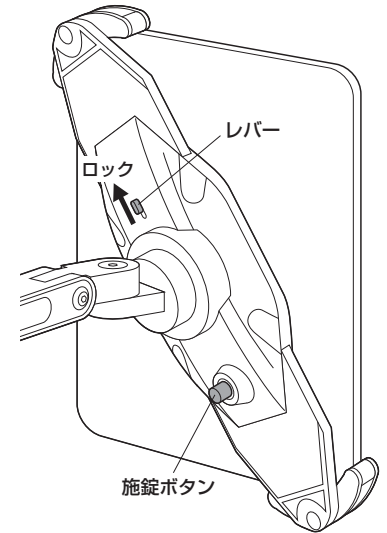


③ スポンジシート  
※ホルダーとタブレットの間に隙間がある場合に貼り付けます。

④ ホルダーでタブレットをはさみ込み、しっかりと固定します。

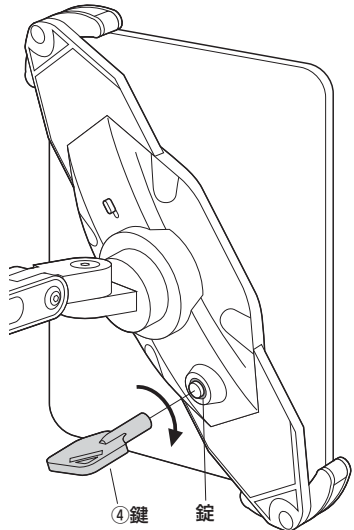


<施錠する場合>  
レバーをロックにした状態で、施錠ボタンを押すと鍵がかかり、ホルダーが開かなくなります。

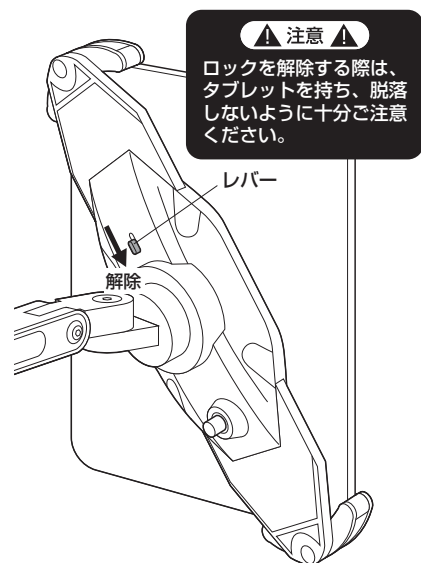


## タブレットの取外し方法

<解錠する場合>  
錠に鍵を差し込み、矢印の方向へカチッと音が鳴るまで回すと解錠します。



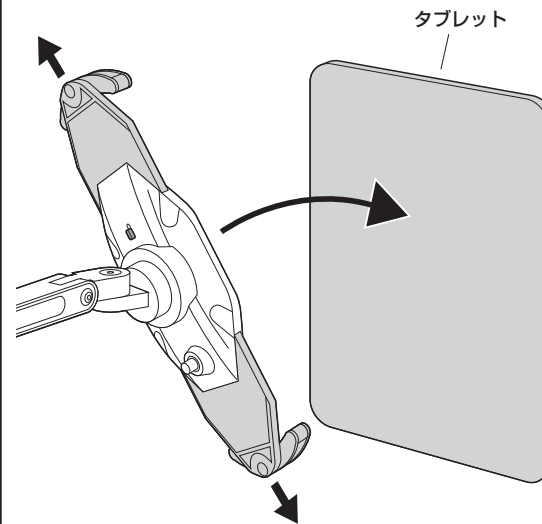
① ホルダーのレバーを矢印の方向へスライドし、ロックを解除します。



▲ 注意 ▲

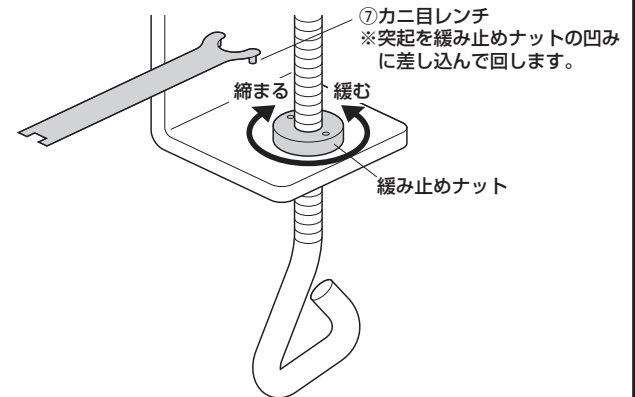
ロックを解除する際は、タブレットを持ち、脱落しないように十分ご注意ください。

② ホルダーを開いてタブレットを取外します。



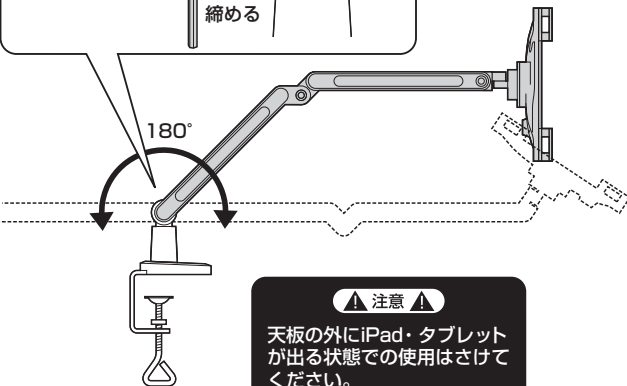
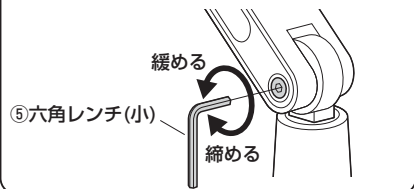
## 緩み止めナットの使用方法

緩み止めナットを回し、カニ目レンチで締めつけてると、クランプが緩まなくなります。



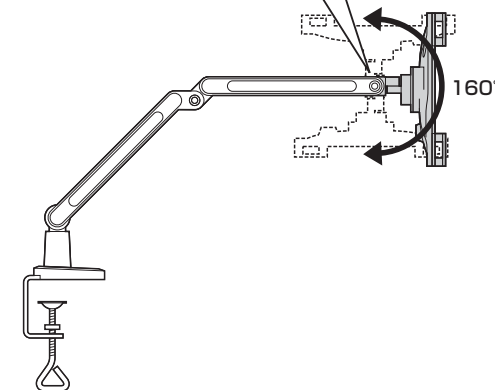
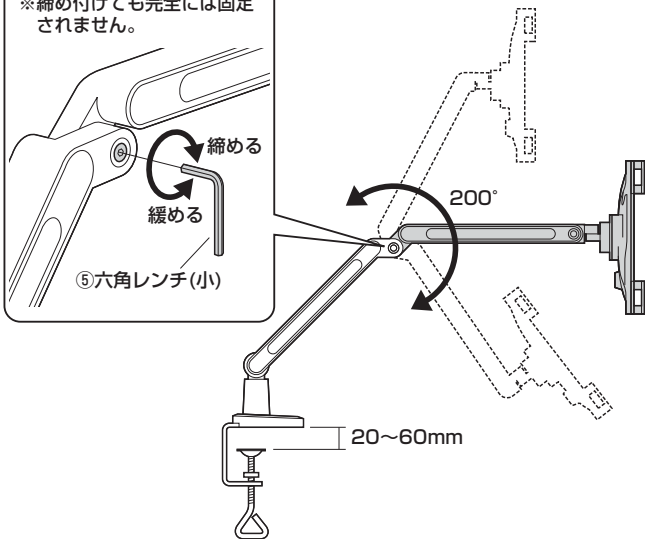
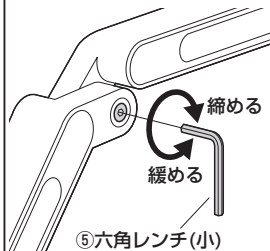
# 可動範囲と各部の調節方法

アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(小)でボルトを回して調節します。  
※締め付けても完全には固定されません。

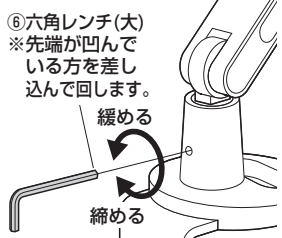


**▲ 注意 ▲**  
天板の外にiPad・タブレットが出る状態での使用はさけてください。

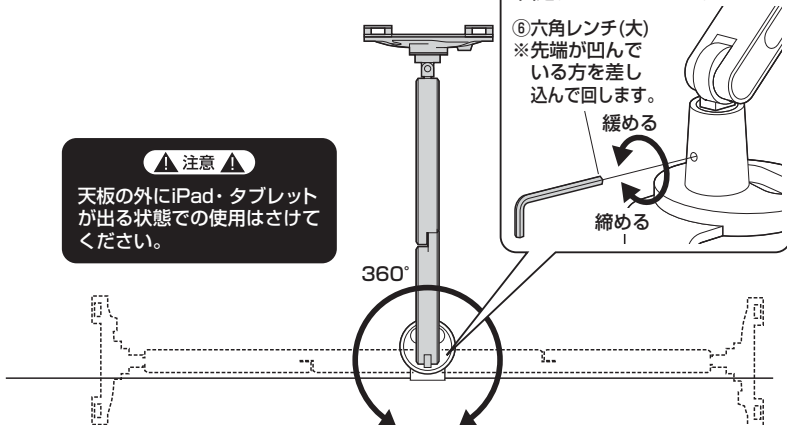
アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(小)でボルトを回して調節します。  
※締め付けても完全には固定されません。



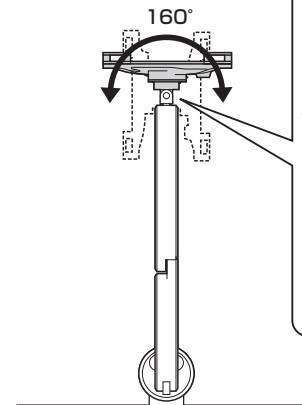
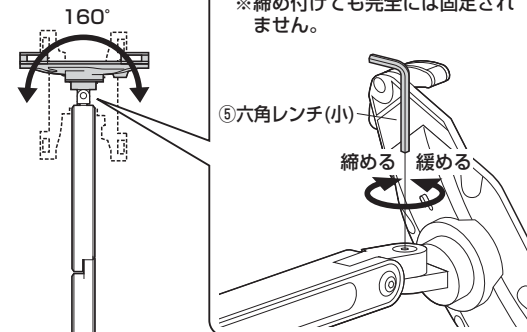
アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(大)でボルトを回して調節します。しっかりと締めつけてアームを固定することもできます。



**▲ 注意 ▲**  
天板の外にiPad・タブレットが出る状態での使用はさけてください。

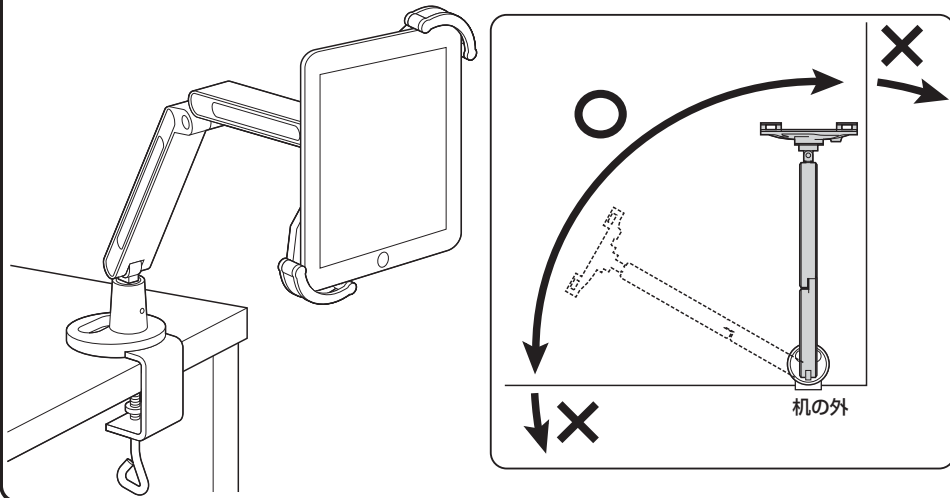


アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(小)でボルトを回して調節します。  
※締め付けても完全には固定されません。

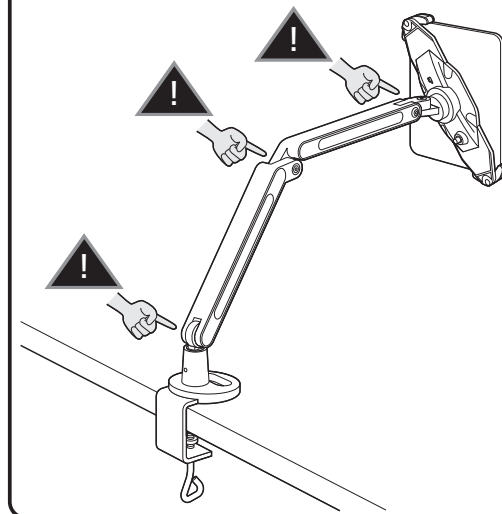


## 安全の為に注意していただく点

落下する恐れがあるので、天板の外にタブレットが出る状態での使用は  
さけてください。



可動部分で指などははさまないように  
注意してください。



## その他

- 1.5kg以上の機器は取付けないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ほこりや静電気、油煙の多い場所  
で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触  
れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発  
性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損  
害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了  
承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。